

2018年度市政モニター 第2回集計報告



町田市市政モニター
イメージキャラクター

もにっち

目次

第2回アンケート集計結果

1. 町田市公共施設再編計画について . . . 5
2. ふるさと納税について . . . 17
3. 新公会計制度について . . . 24

実施期間 2018年12月20日(木) ~ 2019年1月18日(金)

テーマ 1. 町田市公共施設再編計画について
2. ふるさと納税について
3. 新公会計制度について

アンケート対象 2018年度町田市市政モニター

対象者数 173 人

回答者数 121 人

回答率 69.9%

回答者の属性

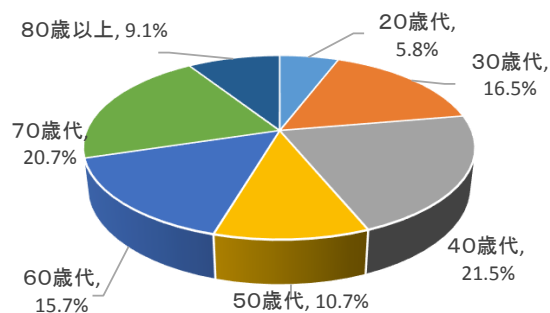
(1) 性別

	人数	割合
男性	58	47.9%
女性	63	52.1%
合計	121	-



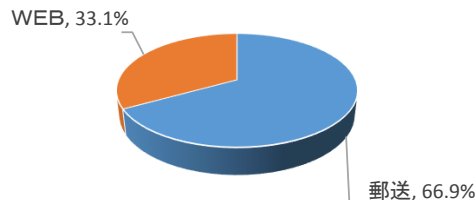
(2) 年代

	人数	割合
20歳代	7	5.8%
30歳代	20	16.5%
40歳代	26	21.5%
50歳代	13	10.7%
60歳代	19	15.7%
70歳代	25	20.7%
80歳以上	11	9.1%
合計	121	-



(3) 回答方法

	人数	割合
郵送	81	66.9%
WEB	40	33.1%
合計	121	-



※ 回答が択一または1つのみ選択の場合は「構成比」を、複数選択の場合は「回答比」を表示します。
 ※ 原則として自由記述部分は、ご本人の意を尊重し、文体・表現はそのままいたしました。
 ※ 割合の表示は、小数点以下2位を四捨五入している為、合計が100%にならない場合があります。

1. 町田市公共施設再編計画について

全国で公共施設の老朽化が課題になっています。町田市でも、人口や財政状況の見通し、公共施設の状況を踏まえると多くの施設を一斉に建替えることは困難な状況です。

そこで2016年3月に、公共移設等の総合的かつ計画的な管理を行うための基本方針を示した『公共施設等総合管理計画（基本計画）』を策定しました。これに基づき2018年7年に、計画的な取組を推進するため、『みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画』を公表しました。

同封した情報紙『ぴらっと』（2018年8月1日号 Vol. 2）をご覧ください、ご回答ください。


- 問1 あなたは、2018年7月に公表した『みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画』を知っていますか。当てはまるものに○をつけてください。
(1つだけ選択してください)

	回答内容	回答数	構成比
	知っている	20	16.5%
	知らない	99	81.8%
	無回答	2	1.7%



全体の81.8%が『みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画』を知らないと回答しました。

- 問2 町田市が所有する公共施設の多くが老朽化してきているという課題に対し、将来を見据えて公共施設を再編していく取組があることを、あなたは知っていましたか。当てはまるものに○をつけてください。
(1つだけ選択してください)

	回答内容	回答数	構成比
	課題やそれに対する取組も知っている	10	8.3%
	課題を抱えていることは知っているが、取組は知らない	59	48.8%
	知らない	51	42.1%
	無回答	1	0.8%




全体の48.8%が「課題を抱えていることは知っているが、取組は知らない」と回答しました。

問3 公共施設再編では、「再編の必要性は理解しているけれど、自分がよく使う施設はなくさないでほしい」といった、いわゆる総論賛成・各論反対に陥りやすいと言われています。しかし、実際には総論も反対であるという実態もその要因とされています。

町田市では、以下の直面する3つの課題に対応するためにも、公共施設を将来につながるかたちに再編していく必要があると考えています。このことについて、あなたはどのように感じますか。当てはまるものに○をつけてください。

(それぞれ1つだけ選択してください)

(1) 公共施設の老朽化に伴い、施設の再編が必要である。

回答内容	回答数	構成比
その通りだと思う	46	38.0%
 おおむね理解できる	69	57.0%
必要かどうか疑問がある	3	2.5%
納得できない	2	1.7%
無回答	1	0.8%



全体の57.0%が「おおむね理解できる」と回答しました。

【その他のご意見（抜粋）】

- 必要かどうか疑問がある

使ったことのない施設がある。

既存施設の必要性を考察する必要がある小学校を統合又は他用途に使用するか熟慮する、廃止も一つである。

施設の再編は必要と思うが、過疎の地域こそ必要なものもありその取捨選択が非常に難しいと思う。声の大きい人が住む地域に偏らないように、何らかの形で第三者委員会のような一般の知識人が入った組織が必要。例) 小野路地区ばかり良くなっているように思われる。

- 納得できない

市民のささいな文化活動の場を圧縮縮小し、文化都市と言えようか。例えば、フォトサロン。年金生活者が勉強し発表の場としている唯一の場である。それが廃止されたら発表の場を失ってしまう。文化活動をしている年金生活は文化活動をするなと言われているようでとてもつらい。

(2) 少子化や高齢化、人口減少に対応するため施設の再編が必要である。



回答内容	回答数	構成比
その通りだと思う	64	52.9%
おおむね理解できる	52	43.0%
必要かどうか疑問がある	3	2.5%
納得できない	2	1.7%



全体の52.9%が「その通りだと思う」と回答しました。

【その他のご意見（抜粋）】

- 必要かどうか疑問がある

既存施設を有効活用し対応すべき。どうしても対応できない場合、新設等で対応。

今まで分散している文化施設を統合する。聞こえはいいが、そこで活動している（利用している）人達はとても困まる。今まで安価に活用できたのに統合されると高価になり活用出来なくなる可能性大。

- 納得できない

人口減だから、縮小・効率化をはかる。

(3) 将来の厳しい財政状況に備えて施設の再編が必要である。



回答内容	回答数	構成比
その通りだと思う	52	43.0%
おおむね理解できる	62	51.2%
必要かどうか疑問がある	6	5.0%
納得できない	1	0.8%



全体の51.2%が「おおむね理解できる」と回答しました。

【その他のご意見（抜粋）】

- 必要かどうか疑問がある

人口はやや増加傾向（他都道府県とくらべ）にあり、将来の減少の見方が市民に情報が伝わってないし、再編とは何なのか意味が不明である。

詳細の財政が厳しいかに関わらず、状況に応じた最適化は必要である。

- 納得できない

財政が苦しくなるのは理解できるが、今あるものをこわさなくても今ある施設を生かしていけばよいこと。統合して不便、高価（利用費）にして、文化をほろぼさないで。複合しても良い物と失ってはならない施設もある。

問4 公共施設再編は、将来につながる公共施設・公共空間のよりよいかたちをみんなで考えて実現していく機会でもあります。財政状況が厳しさを増す中でも、今後も必要な公共サービスを維持または、向上させていくためには、建物の数の削減、様々なサービスを1ヶ所で受けられる複合化、市民や事業者など多様な主体との連携など、これまで以上に様々な工夫をしていくことが必要です。このことについて、あなたはどのように感じますか。当てはまるものに○をつけてください。
(それぞれ1つだけ選択してください)

(1) 今後も必要な公共サービスを維持していくためには、公共施設の総量を減らしていく必要がある。



回答内容	回答数	構成比
その通りだと思う	42	34.7%
おおむね理解できる	71	58.7%
必要かどうか疑問がある	8	6.6%
納得できない	0	0.0%



全体の58.7%が「概ね理解できる」と回答しました。

【その他のご意見（抜粋）】

- 必要かどうか疑問がある

1ヶ所にまとめる事は雑になってしまう感じもする。

特に図書館を減らす事は反対です。今は住宅の関係（狭さ）で、オンライン書店の利用が多くなってはいますが、自分の興味の範囲内でしか購入しない人も多数。現物の書店で「たまたま」手に取って、思わぬ出会いという物もあります。子供たちの為にも減らさないでほしい。

それぞれの地域に公共施設があった方が便利だと思います。だから総量は減らさないでほしい。

老朽化した施設を取り壊して維持費削減することには理解出来るが、高齢化を見越した公共施設再編であれば、総量が減ることが得策かはわからない。

削減されていく順序に疑問がある。教育、文化、芸術は町田市の重要な財産だと思う。

- (2) 今後も必要な公共サービスを維持していくためには、1つの建物に複数の機能を組み合わせることにより、1ヶ所で多くの目的が達成できるようにしたり、多世代で利用できるサービスや活動の拠点とする必要がある。



回答内容	回答数	構成比
その通りだと思う	70	57.9%
おおむね理解できる	43	35.5%
必要かどうか疑問がある	8	6.6%
納得できない	0	0.0%



全体の57.9%が「その通りだと思う」と回答しました。

【その他のご意見（抜粋）】

- 必要かどうか疑問がある

効率を考えればその通りであるが、高齢になれば、移動も困難となり、巡回などの工夫が必要ではないか。

町田市は、横に広いので、施設が1ヶ所だと便が悪くなる。

1ヶ所に集めることにより地理的に利用が万能か遠くて行かない人が出てくるのではないか、多世代利用で建物の巨大化、管理の困難さが出てくるかもしれない。

高齢化に向けてどうするのか考えるべき。

1つの建物に複数の機能の組合せは良いと思うが、高齢者や子連れ、体の不自由な人の為、市内でも拠点を数箇所置く必要はあると思う。

都合のよい経費削減には反対です。

単純にデメリットとして混雑が考えられると思います。一極集中の課題として解決案があるなら問題ないと思います。

- (3) 今後も必要な公共サービスを維持していくためには、サービスの民営化や指定管理※等、民間事業者の力も必要である。

※指定管理とは、公共施設の管理・運営を民間企業や法人が代行する制度のこと

回答内容	回答数	構成比
その通りだと思う	49	40.5%
おおむね理解できる	53	43.8%
必要かどうか疑問がある	15	12.4%
納得できない	4	3.3%



全体の43.8%が「おおむね理解できる」と回答しました。

【その他のご意見（抜粋）】

- 必要かどうか疑問がある

代行業社の審査をどういうやり方で決めるのかが市民に知らされていないのが不安要素である。業社によっては怠慢な管理（そうじがなっていない、インフラ管理の手抜き等）になったりはしないか。

公平中立の業務が守られるか、小さな忬度も大きな問題に発展しかねない。

昨今話題になっている水事業のように、完全に民間委託すると、利益や効率が優先され、公共事業の側面がないがしろにされる可能性があります。そのようなことを防止するために新たな仕組みが必要になるということになりますが、結局その仕組みや組織自体が無駄を増やすことになり得ます。そのように無駄が無駄を呼ぶのであれば、最初から民間の思想を取り込んだ公の組織で対応すればよいと思います。同じ仕組みであれば、利益を必要としない分、公のほうが安価に対応できないとおかしいです。

民営化は信頼できる会社かどうか不安である。

公的な部分は公的にきちんとやってほしい。必ずしも民営がいいとは思わない。

民営化されると利用料金が上がるのではないかと心配です。年金生活なので気になります。

- 納得できない

民間に任せるならいらぬ、公共サービスに民間は利益が絡みいらぬサービスになるし、真のサービスではなくなるから。

公共サービスと民間事業の財源比較には断固反対です。

- (4) 公共サービスを維持していくためには、市民自らが主体となって提供していくことも必要である。
例) 市が保有する集会施設を増やすのではなく、市民の方が自宅や空家などを地域コミュニティの場として開放・管理運営していくなど。



回答内容	回答数	構成比
その通りだと思う	26	21.5%
おおむね理解できる	68	56.2%
必要かどうか疑問がある	20	16.5%
納得できない	6	5.0%
無回答	1	0.8%



全体の56.2%が「おおむね理解できる」と回答しました。

【その他のご意見（抜粋）】

- 必要かどうか疑問がある

必要性は感じるが、現実に可能であるとはあまり感じない。現状の町内会でさえ派閥や地元民の意識（60年前に引っ越してきた自分の親等はよそ者扱い）が明確にあるため、利害関係が一致しない限り人を動かすことは困難と考えている。

自宅を集会施設とするのは夜間使用や面積等むづかしい面があるのではないか。また空き家使用は水道、光熱費等の検討が必要。

自治会のボランティア活動などで、体操・マージャン・絵画といった教室をやっていくのは良いが、場所は廃校を使ったりすべきで自宅や空き家は適さない気がする。

危なくないかなと思います。防犯とか。

管理が難しそう責任のあたりかが不透明ではないか。

市民自らが主体となって公共サービスの一部を提供していくことは理想的な方法の一つであるが、運営する市民にとっての利益がないと現実的ではないと考えている。サービスを提供させることを優先させるより、結果的にサービスの提供につながる形で地域コミュニティの場を作りやすい形が必要と思う。

- 納得できない

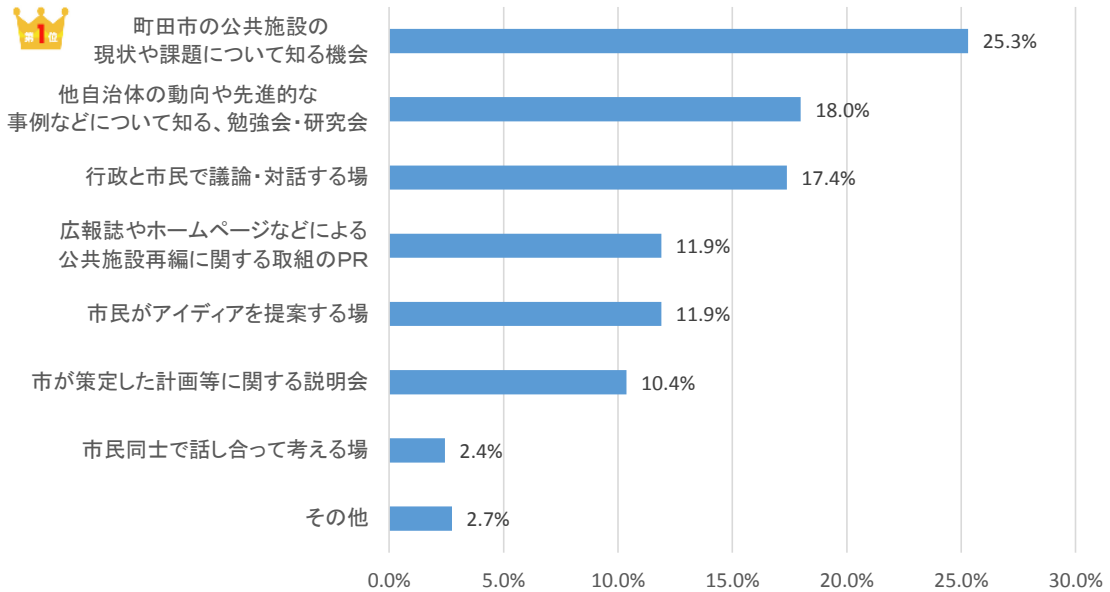
市民から物的資源（場所を含む）の提供を求めることに納得しかねる。自治会をはじめとした集会は、利害のない公の場で行うことではじめて公平に意見交換が出来ると思う。

私的な施設を使用した場合、本当に市民全員が必要に応じて公平にサービスを受けられるのか、また恒常的に使用できるのか、不安を感じるから。

市民の個人資産を基盤とする公共サービスの提供は、サステナビリティの観点から疑問。

問5

- (1) 前述の総論賛成・各論反対に陥ることなく、将来を見据えた「より良いかたち」を実現していくためには、あなたならどのような取組が有効だと考えますか。特に有効だと思うものに○をつけてください。(3つまで選択可)



83名が「町田市の公共施設の現状や課題について知る機会」、59名が「他自治体の動向や先進的な事例などについて知る、勉強会・研究会」、57名が「行政と市民で議論・対話する場」を挙げました。

【その他のご意見（抜粋）】

まず町田市の現状を市民が理解した上でこれからの公共施設がどれだけ必要なのかと皆で考え現状を知っていくことがこれからの具体化に必要なと思う。

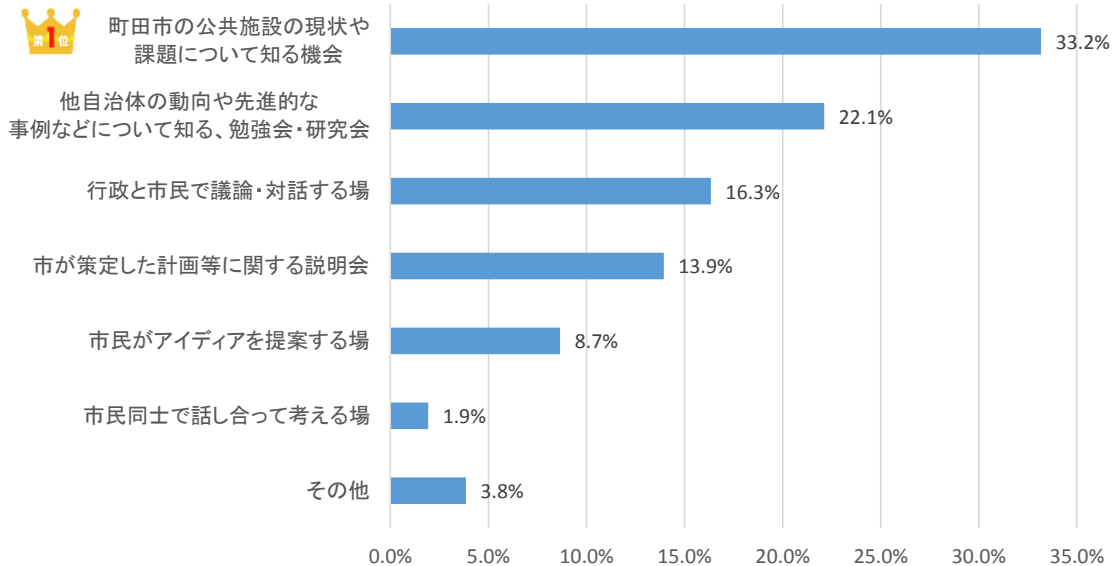
市民へのアピールが広報や役所の貼り紙ではあまり見ないし発信力がないので市民が関心を持つ場がないのでもっとこちらが関心を持つ方法でアイデアの募集等を持つ方法でアイデアの募集等を行ってほしい。

この自治体の良い事例など学び、参考にすることはとても大切だと思いますが、なかなか勉強会、研修会となると時間に余裕があり、特にこの問題に強い関心のある人しか集まらない気がします。現状、計画などを公開した上で、思い切って住民投票などをやってみてはいかがでしょうか？

自分の利益を優先するのであれば「総論賛成・各論反対」に陥るのはある程度やむを得ないと思う。また、市が課題を知るように仕向けることはよほど特殊な取組を成功させない限り困難であると思う。単純に賛成を増やすだけでは、伝え方の問題である程度解決できるが、「より良いかたち」にすることを優先するならば、行政側の実行力が必要だと思う。

そもそも、自分の利益・権利を主張するのは当たり前であるため、全体としては自分の利益になるが、個別では自分の害になる政策に対しては、総論賛成・各論反対になるのは健全だと考えている。この状況に陥ることを回避するより、「より良いかたち」というところに重点を置くべきだと考えるし、そのリーダーシップを発揮し、マイナス面をうまくフォローする仕組みを作ることが肝心だと思う。

- (2) 実際に、あなたが参加したいと思う取組は何ですか。当てはまるものに○をつけてください。(3つまで選択可)

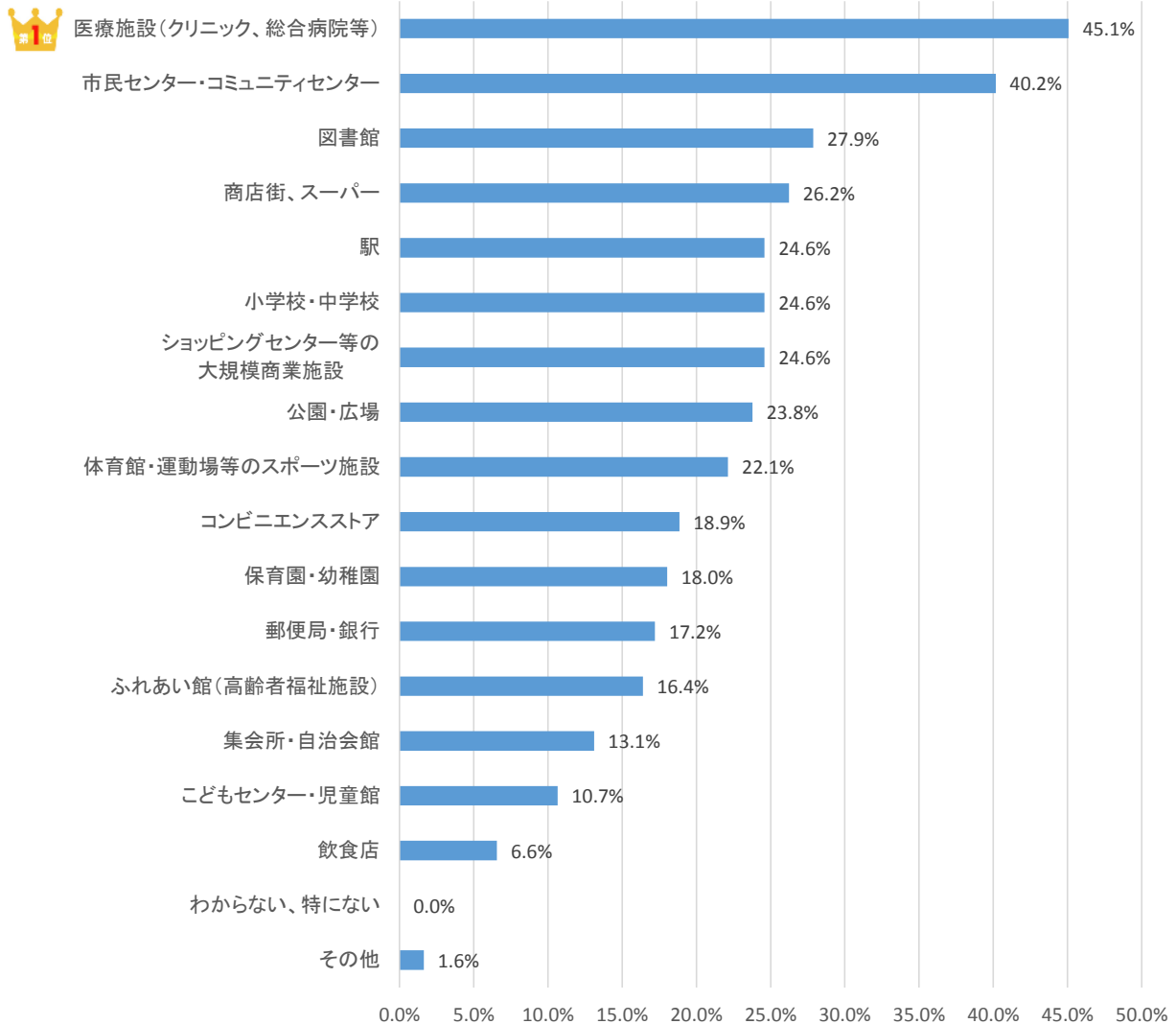


69名が「町田市の公共施設の現状や課題について知る機会」、46名が「他自治体の動向や先進的な事例などについて知る、勉強会・研究会」、34名が「行政と市民で議論・対話する場」を挙げました。

【その他のご意見（抜粋）】

- 知る機会対話の場、説明会等についてその結果を広報に出して欲しい。
- 住民主体で行政が支援する（行政の後方支援）責任の所存を明確にするなど、行政と同等の責任を果すなど、試してみる。（運用責任）
- 参加出来るならするが時間や場所で行けるとは限らないこの時代、ネットで24時間、どういう形か参加や意見できる様にして頂きたい。
- 広報紙を読むぐらいです。
- TV、TOKYOMXの12月に小田急鶴川駅の改良について放送されましたが、地域住民は、ご存知なのですかね。民間、公共、地域への明るい提案はされているのでしょうか。
- 行政が基準になる提案した件で市と市民と話し合う方が良い。
- 行政について学ぶため、上記のような取組+B539に参加したことはあるが、現状参加したいと思う取組はない。興味がないわけではないが、今の自分にとって行政について知ることは優先順位が低い。多くの市民は全く行政に興味が無いわけではないが、優先順位が低く、あえて行政について知ろうとは思わないと思う。
- 以前には上記のような取り組みに参加することが何度かあったが、自分の生活の中での「市政に対する興味」は優先順位が下がっているため、あえて参加したいとは思わない。市の政策よりも、自分にとって優先すべき内容に比重が偏った取組であれば、参加を考えるとと思う。

問6 今後、町田市では様々なサービスや機能を組み合わせるなど、施設の複合化を検討していきます。あなたが普段生活している地域の中で核となる重要な施設は何だと思えますか。当てはまるものに○をつけてください。（3つまで選択可）



55名が「医療施設（医療施設（クリニック、総合病院）」、49名が「市民センター・コミュニティセンター」、34名が「図書館」を挙げました。

【その他のご意見（抜粋）】

地域の各施設は、自治会やURの傘下であり、自由に利用出来ない不便さを思う、自由利用の時間は設定してあるが、特定のグループメンバーに召められている人見知りせず進んで入る私の努力不足？

例：図書館内に種々の機能を併設して人の活用を図って効率化を促進する（リクリエーションスペース、練習スペースなど防音施設の新設etc。従事者の有効活用。

普段地域の施設で利用している場所は、忠生市民センター（主に図書館）とショッピングセンター（アメリカ 町田根岸店）の2ヶ所である。市街であれば駅は通勤で頻りに利用する。

問7 公共施設の「より良いかたち」を実現する再編の1つの手法として、1つの施設に様々な機能を組み合わせるなど複合化を図ることにより、新たな価値やサービスを生み出していく相乗効果が期待されます。

(1) あなたなら、どのような機能を組み合わせてみたいと思いますか。また、その際、どのような相乗効果を期待しますか。具体的に記載してください。

- ・ ショッピングセンター×選挙の投票所

天候に左右されずに投票率のアップが期待出来る。ハンディキャップのある人もつれて行きやすい。

- ・ ショッピングセンター×市役所の出張所

情報が目に触れやすい。

- ・ スポーツ施設×医療施設

運動した人が万が一ケガをした時、などすぐに対応してもらえる。血圧や脈拍など計ることが出来て便利。

- ・ ふれあい館×こどもセンター、児童館

老人の孤立を防ぎ、若い親や子供達とふれあうことでお互いに活力や知恵を分けあうことができる。

- ・ 高齢者福祉施設×スポーツ施設、医療施設

高齢の方々が病気になっても安心して暮らすことが出来、必要な運動機能の低下を最小限に食い止められると思います。

- ・ 駅×医療施設

平日日中になかなか時間がとれない社会人が地域（地元）の医療機関を利用できるようになり、健康診断の受診率などが上がる。

- ・ 駅×保育園

便利、共働き世帯の支援。

- ・ 駅×図書館。

通勤中に読める本が気軽に図書館で借りられると便利。図書館の営業時間も朝7：00～夜10：00くらいまでであると利用者が増えると思います。

- ・ 体育館×図書館×カフェ

そこへ出かける事で休日に家族一緒に過ごせる時間が増えたり、それぞれの施設が視界に入る事で新たな発見がある魅力的な場になるのではないかと思います。

- ・ 美術館×博物館

観光施設×図書館現在町田市はバラバラに置かれているので、交通の不便を感じるのでまとまっていれば足を運びやすい。

- (2) 小・中学校は町田市内全域に点在しています。例えばセキュリティに配慮しながらも、今後、小・中学校を「地域の人が集まって活動する拠点」としたり、「教育の質の向上」させたりするためには、学校とどのような機能を組み合わせると効果があると思いますか。具体的に記載してください。

• 学校×スポーツジム

グラウンドの周りにタータンをしき、また高い鉄棒などをおき、多くの方々が使えるスポーツ施設のようにすることで、お年寄りから子供まで幅広い健康意識の高い町づくりができる。また幼少期からの活動で、運動能力の高い子供が活躍すれば、各競技の大会などで町田市を全国へアピールできる。

• 学校×映画

町田市には映画館がないので、地域の人が集まることによって、何か次の発展が生まれるのではないかと考えた。

• 学校×学習塾

進学のためというより何学心を高めるために取り組んで欲しい。学力の低い方の何かのために役立つと思う。

• 学校×学童保育

働く親にとって地理的に近いということは大変有難いこと。

• 学校×高齢者福祉施設

学校は朝～夕方しか稼働しておらず、もったいない。設備としての稼働率を上げるために、24H稼働する※必要性のあるものでかけ合わせるべき。

• 学校×子どもセンター

小学校に入学する以前の小さい子どもが小、中学校に行って遊べるようになれば、入学する前に学校の雰囲気も分かっていいような気がします。ひとりっ子も多いと思うので、親が見ていれば、小学生や中学生が小さい子とふれあう機会も大事なのではないかと思います。

• 学校×集会所

世代間の交流をもう少しスムーズに行えるのではないかと。今でも地域の方が昔のことや、伝統、ならわしなどを教えに来てくれているが常にいろんな世代の方と(地域の方々)子供たちがふれ合える場があると良い。

• 学校×図書館

学校の図書を近隣市民も利用できる。

• 学校と自治会館

自治会加入率が低いのは、世代間のギャップが大きいと思います。小学校の児童・生徒及びその保護者と自治会関係者が接点を持つことでお互いを知る機会になると思います。

• 学校×美術館・博物館


最近の子供たちが美術館・博物館に行くことが少ない。身近にあることで、子供たちの文化的な感性が向上するのではないかと。

2. ふるさと納税について

ふるさと納税とは、自治体への寄附のことをいいます。自治体へ2,000円を超える寄附をした場合に、手続きをすることで寄附金額のうち2,000円を超える一定限度の金額が所得税や個人住民税から控除されます。また、自治体によっては、寄附のお礼として、返礼品をお送りしています。

町田市においても、ふるさと納税を受付けており、寄附金の使い道をご指定いただけます。また、2018年11月1日に、寄附金の使い道の追加及びふるさと納税返礼品のリニューアルを行いました。今後の町田市のふるさと納税の更なる発展のため、皆様のご意見をお聞かせください。


- 問8 あなたはふるさと納税を知っていますか。また、町田市がふるさと納税による寄附を募集していることを知っていますか。当てはまるものに○をつけてください。
(1つだけ選択してください)

	回答内容	回答数	構成比
	ふるさと納税を知っており、町田市がふるさと納税による寄附を募集していることも知っている	65	53.7%
	ふるさと納税を知っているが、町田市がふるさと納税による寄附を募集していることは知らなかった	51	42.1%
	ふるさと納税を知らなかった	2	1.7%
	無回答	3	2.5%



全体の53.7%が「ふるさと納税を知っており、町田市ふるさと納税による寄附を募集していることも知っている」と回答しました。

- 問9 問8で「ふるさと納税を知っており、町田市がふるさと納税による寄附を募集していることを知っている」もしくは「ふるさと納税は知っているが、町田市がふるさと納税による寄附を募集していることは知らなかった」と答えた方にお聞きします。あなたは町田市民が町田市にふるさと納税できることを知っていますか。当てはまるものに○をつけてください。
(1つだけ選択してください)

	回答内容	回答数	構成比
	知っている	60	49.6%
	知らなかった	55	45.5%
	無回答	6	5.0%



116名のうち、60名が「知っている」と回答しました。

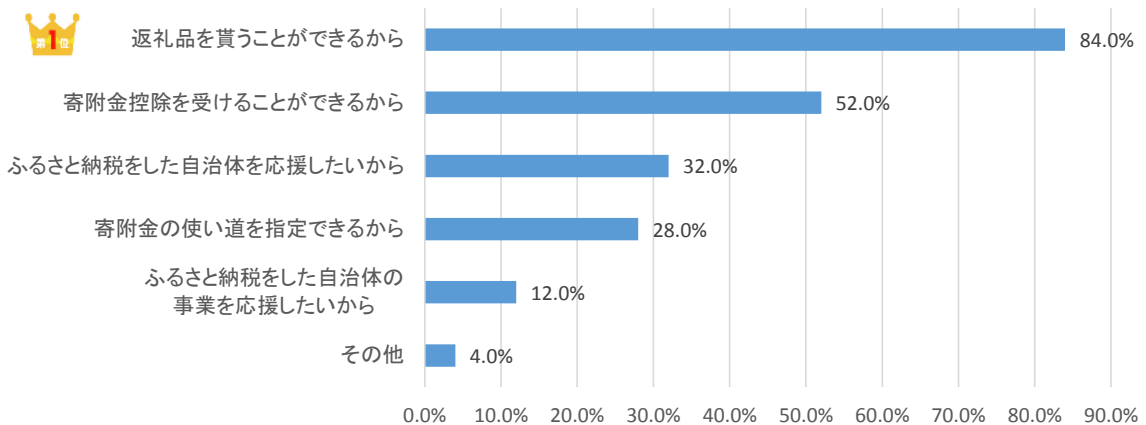
問10 あなたはふるさと納税をしたことがありますか。当てはまるものに○をつけてください。（1つだけ選択してください）

回答内容	回答数	構成比
町田市にふるさと納税をしたことがある	3	2.5%
町田市にふるさと納税をしたことはないが、町田市以外への自治体にふるさと納税をしたことがある	20	16.5%
ふるさと納税をしたことはない	95	78.5%
無回答	3	2.5%



全体の78.5%が「ふるさと納税をしたことはない」と回答しました。

問11 問10で「町田市にふるさと納税をしたことがある」もしくは「町田市にふるさと納税をしたことはないが、町田市以外の自治体にふるさと納税をしたことがある」と答えた方にお聞きします。ふるさと納税をした理由は次のうちどれですか。当てはまるものに○をつけてください。（複数選択可）



23名中21名が「返礼品をもらうことができるから」、13名が「寄附金控除を受けられるから」を挙げました。

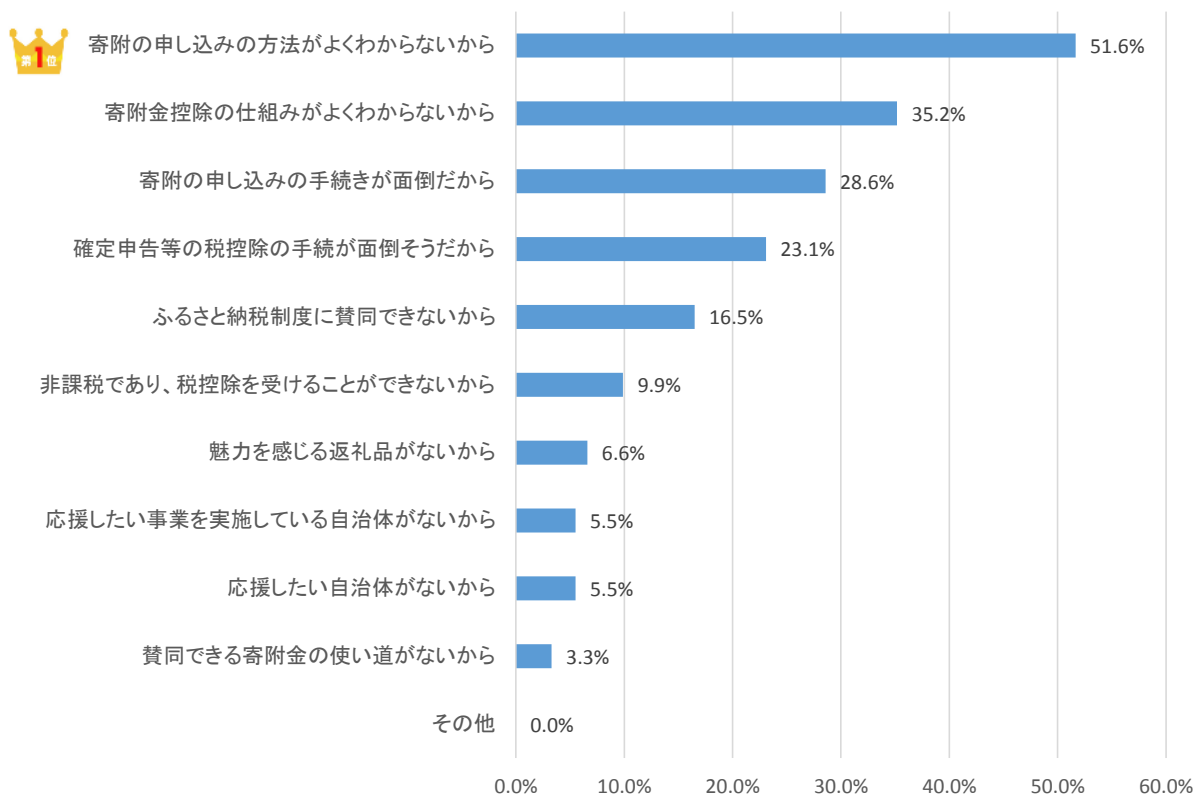
【その他のご意見（抜粋）】

返礼品ばかりがクローズアップされて、寄附金が（いくら）で（何に使った）という公開が余りされないために、寄附金の使用途中で目減りしているのではないかと思う（ex募金も手数料や経緯？と称して事実どれだけの効果分らないがあるのか）。

初めてで特に深く考えていなかったもので、とりあえず地元へ寄付した。

用途のわからない税金は、納税意欲を損なう。「ふるさと納税」の良いところは、納税額の一部が自分に物品として返ってきたり、地元企業などに還元されたりすることにある。誰も自分が住む地域に税金を納めたい気持ちはあろう。しかし、残念ながら町田市の返礼品には、魅力的なものが少ない。納税者を喜ばせる徴税方式をもっと模索してもよいかと思う。

問12 問10で「ふるさと納税をしたことはない」と答えた方にお聞きします。ふるさと納税をしたことがない理由は次のうちどれですか。当てはまるものに○をつけてください。（複数選択可）



95名中47名が「寄附の申し込みの方法がよくわからないから」、32名が「寄附金控除の仕組みがよくわからないから」を挙げました。

【その他のご意見（抜粋）】

- 市民税だけで目一杯。そんなゆとりはない。返礼品目当ての納税って変でしょう！ふるさと納税で返礼品が来るのに市民税にはないの？
- 年金のみの生活者は資格がない。（ふるさと納税したくても）↓納税が少ない為↓断られた。
- 全国都道府県のふるさと納税の返礼品が魅力あるところに片寄りがちではないかと思えます。
- 義務納税に追われ、心が向かなかった。確定申告控除外の寄付金が多いため。
- 現役をリタイアし、課税所得が年金のみとなり、還付対象が縮小となったため。
- 本来の趣旨から、かけ離れた制度になっている。
- 応援したい自治体に必要とする魅力ある返礼品がないから。
- 町田市民であるうちは、町田市に納税するべきだと考えるから。（勿論公共事業などで生活に還元されているものと思っている）

問13 あなたがふるさと納税をする際に、最も重視するのは次のうちどれですか。当てはまるものに○をつけてください。また、ふるさと納税をしたことがない方は、もし自分がふるさと納税をすることになったら、どの項目を重視しますか。当てはまるものに○をつけてください。（1つだけ選択してください）



回答内容	回答数	構成比
寄附金の使い道を自分で指定できること	8	6.6%
返礼品が魅力的であること	57	47.1%
自分が応援したい自治体であること	18	14.9%
自分が応援したい事業を実施している自治体であること	6	5.0%
ふるさと納税は行わない	17	14.0%
わからない	7	5.8%
その他	2	1.7%
無回答	6	5.0%



全体の47.1%が「返礼品が魅力的であること」と回答しました。

【その他のご意見（抜粋）】

「ふるさと」であるから、自分が育ったふるさとに恩返しをするのが筋ではないかと考える。返礼品でつものるなら名称を変えた方が良い。

どうしても、ふるさと納税を行わなければいけないのであれば、町田市にする。ただし市が被災地等への寄付として使って欲しい。

本来、返礼品で納税を促すのは邪道かもしれない。しかし、返礼品を届ける際に、市政の広報をするなど、返礼品を1つの広報の好機と考えてもよいと思う。

ふるさと納税は貧乏人には関係がない。余計支出を抑えなければならない。

寄付金の使い道を指定できるとともに、地域住民に直接つながる魅力的な返礼品があること。

問14 今後、あなたがふるさと納税をする際、どのような返礼品に魅力を感じますか。また、ふるさと納税をしたことがない方は、もし自分がふるさと納税をすることになったら、どのような返礼品に魅力を感じますか。当てはまるものに○をつけてください。（1つだけ選択してください）



回答内容	回答数	構成比
田舎暮らし体験や農業体験等の体験型の返礼品	5	4.1%
家電製品や美容・ファッション用品	4	3.3%
肉や魚、飲料等の返礼品	20	16.5%
寄附した土地の名産品	56	46.3%
わからない	8	6.6%
返礼品はいらない	20	16.5%
その他	4	3.3%
無回答	4	3.3%



全体の46.3%が「寄附した土地の名産品」と回答しました。

【その他のご意見（抜粋）】

- 返礼品目当ての納税っておかしい！
- モノは要らないので、保健所で処分される犬や猫の保護活動とかにお金を寄附することができればいいなあと思います。
- 災害にあった地区にしたいので返礼品はいらない。
- 現実的なことを言えば、やはり食品がもっとも身近な生活必需品である以上、食品は魅力的な納税動機となる。返礼品リスト中の食品をもっとバラエティのあるものにしてはどうか。
- 他では買えないもの。よそでも買えるものなら選ばない。
- 返礼品ではなく自治体の事業に協賛するのが本来の目的。行政があたかも返礼品が目当ての質問をすることに疑問を感じる。
- 返礼品があるから、問題が発生するか返礼品は止めるべき。

問15 同封したふるさと納税のパフレットの裏面をご覧ください。こちらが、現在、町田市で取り扱っているふるさと納税の使い道です。あなたは、どの使い道に魅力を感じますか。当てはまるものに○をつけてください。（1つだけ選択してください）

	回答内容	回答数	構成比
	将来を担う人が育つまちをつくる（活用例：子ども・子育て・教育・障がい教育など）	22	18.2%
👑 第1位	安心して生活できるまちをつくる（活用例：高齢者・障がい者・健康・医療・防犯・防災・地域活動など）	29	24.0%
	賑わいのあるまちをつくる（活用例：産業振興・文化スポーツ振興・観光振興など）	3	2.5%
👑 第1位	暮らしやすいまちをつくる（活用例：交通・住環境・環境など）	29	24.0%
	トップスポーツを観戦できる環境を町田に！（町田市立陸上競技場の観客席を10,000席から15,000席に増席）	9	7.4%
	親思い・まちだ思い～シニア世代が元気なまちだと、まち全体が元気なまちだ。～（介護予防の場づくりに支援）	4	3.3%
	おうちでごはん～子ども食堂を自宅へ！～（手作りのお弁当を届け、お悩み相談を行うことで、子育て世帯を地域で笑顔にする）	5	4.1%
	まちなかで親子がゆっくり過ごせる空間をつくる！（町田ターミナルプラザ市民広場で屋外大型スクリーンを使用し、ファミリー向け映画無料上映）	6	5.0%
	トップアスリートと子どもたちをスポーツでつなぐ！（ホームタウンチームの選手・スタッフが保育園や小学校に出向き、スポーツ教室を開催）	1	0.8%
	町田市立国際版画美術館に『歌麿』を呼ぼう！（喜多川歌麿の作品を購入し、町田市立国際版画美術館に収蔵）	3	2.5%
	特に使い道については問わない	0	0.0%
	その他	4	3.3%
	無回答	6	5.0%



「安心して生活できるまちをつくる（活用例：高齢者・障がい者・健康・医療・防犯・防災・地域活動など）」、「暮らしやすいまちをつくる（活用例：交通・住環境・環境など）」を回答した人はそれぞれ全体の24.0%でした。

【その他のご意見（抜粋）】

自転車置き場（有料でもOK）を駅前に多く作ってほしい。

家族を持つ市民が市政に求める最大の価値は、安心できる生活の保障であろう。その次が個別具体的な各論である。

国際版画美術館が国内・国際を問わず知られ、貴重な場所ですが、都内墨田区北斎美術館を参考にしては、国内外へのマスメディア等への発信力不足の努力が足りていないのでは。

「8. まちなかで親子がゆっくり過ごせる空間をつくる！」について、先月、真冬の雨の中設置している様子を見かけましたが、見たくてもあれでは風邪をひきます！寒い時期の上映は考え直した方がよいのでは、...

問16 同封したふるさと納税のパフレットP5-P22をご覧ください。こちらが、現在町田市で取り扱っているふるさと納税の返礼品です。あなたは、どのページの返礼品に魅力を感じますか。当てはまるものに○をつけてください。
(1つだけ選択してください)



回答内容	回答数	構成比
町田の魅力盛りだくさん！「町田を知る」招待券	7	5.8%
侍（SAMURAI）武士道（BUSHIDO）体験	1	0.8%
気分はすっかりロビン・フッド！フィールドアーチェリー体験	2	1.7%
中垣ゆたか×村上太郎 限定返礼品	1	0.8%
町田ならではの逸品	37	30.6%
トップスポーツを観戦できる環境を町田に！	9	7.4%
親想い・まちだ想い～シニア世代が元気なまちだと、町全体が元気なまちだ。～	8	6.6%
おうちでごはん～子ども食堂を自宅へ～	3	2.5%
まちなかで親子がゆっくり過ごせる空間をつくる！	4	3.3%
トップアスリートと子どもたちをスポーツでつなぐ！	2	1.7%
町田市立国際版画美術館に『歌麿』を呼ぼう！	7	5.8%
魅力を感じる返礼品はこの中にはない	36	29.8%
無回答	4	3.3%



全体の30.6%が「町田ならではの逸品」と回答しました。

3. 新公会計制度について

町田市では、2012年4月から民間企業に近い会計のルールに従った「新公会計制度」を導入し、資産や負債の保有状況や費用と収入の取引状況などを現した財務諸表を作成しています。

また、事業（ごみ収集、小学校給食など）の成果と事業のために使用した費用を課別（市民課・高齢者福祉課など）・事業別に掲載した「町田市課別・事業別行政評価シート」を公表し、その中から市民の皆様が身近に感じられる行政サービス14事業を紹介した「町田市課別・事業別行政評価シートダイジェスト」を作成しています。

財務諸表を市民の皆様によりわかりやすくお伝えするための資料の作成や、今後のPR方法の検討の参考にさせていただくため、皆様のご意見をお聞かせください。

※同封した「平成29年度（2017年度）町田市の財務諸表～概要と解説～」、「2017年度事業別行政評価シート」、「平成29年度（2017年度）町田市課別・事業別行政評価シートダイジェスト」をご覧ください、ご回答ください。

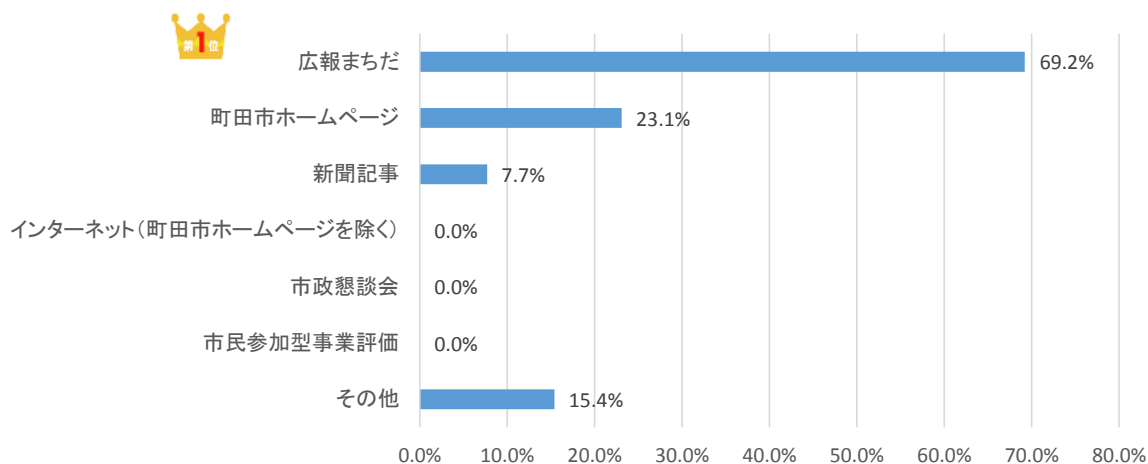
問17 町田市が「新公会計制度」を導入していることを知っていますか。当てはまるものに○をつけてください。（1つだけ選択してください）

	回答内容	回答数	構成比
👑 第1位	知っている	12	9.9%
	知らない	108	89.3%
	無回答	1	0.8%



全体の89.3%が「知らない」と回答しました。

問18 問17で「知っている」と答えた方にお聞きします。町田市が新公会計制度を導入していることを、どのように知りましたか。当てはまるものに○をつけてください。（複数選択可）



12名中9名が「広報まちだ」、3名が「町田市ホームページ」を挙げました。

【その他のご意見（抜粋）】

選挙の演説で知った。

覚えていないが、町田市の特徴を調査していた際に知った。

問19 同封の「平成29年度（2017年度）町田市の財務諸表～概要と解説～」をご覧になり、どのように感じましたか。あなたの考えに近いものを選び、○をつけてください（1つだけ選択してください）

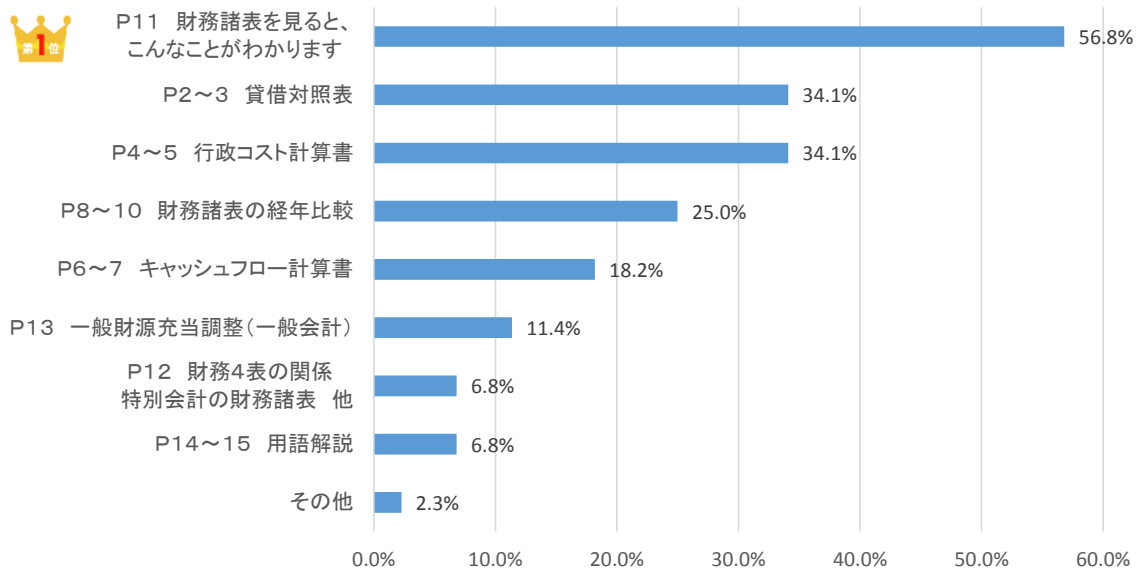


回答内容	回答数	構成比
興味をもったところがあった	44	36.4%
興味をもったところはなかった	33	27.3%
わかりづらかった	38	31.4%
無回答	6	5.0%



全体の36.4%が「興味をもったところがあった」と回答しました。

問20 問19で「興味をもったところがあった」と答えた方にお聞きします。同封の「平成29年度（2017年度）町田市の財務諸表～概要と解説～」をご覧になり、どこに興味をもちましたか。当てはまるものに○をつけてください。（複数選択可）



44名中25名が「P11 財務諸表をみると、こんなことがわかります」、15名が「P2～3 貸借対照表」を挙げました。

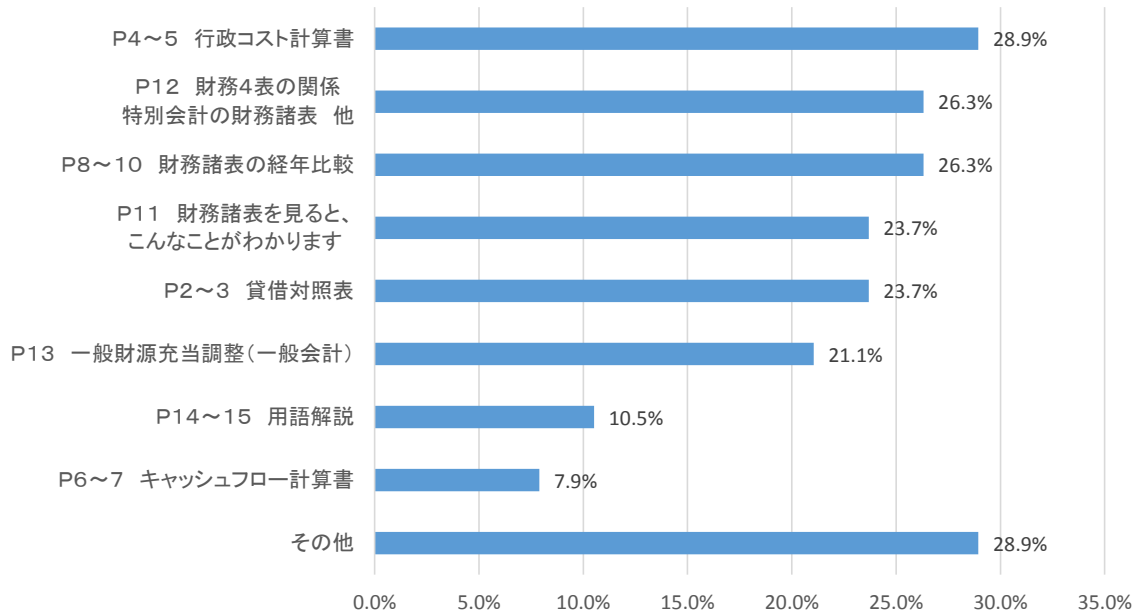
【その他のご意見（抜粋）】

財務諸表は、それを専門にやっている人間でないと読む気がしないだろう。P11のようなものがあると、興味を引きやすい。中学・高校の授業で1年のうち1回でも市職員が「町田市の財政」を解説してみたらおもしろいと思う。

熟読して、勉強したい。

市民1人あたりでみると... というのが分かりやすかったです。

問2 1 問19で「わかりづらかった」と答えた方にお聞きします。同封の「平成29年度（2017年度）町田市の財務諸表～概要と解説～」をご覧になり、どこがわかりづらかったですか。当てはまるものに○をつけてください。（複数選択可）



38名中11名が「P4~5 行政コスト計算書」、10名が「P12 財務4表の関係 特別会計の財務諸表 他」、「P8~10 財務諸表の経年比較」を挙げました。

【その他のご意見（抜粋）】

財務や会計の勉強をした事があり、又、それらの知識がある人に向けて作った資料でしかないから。なぜ、財務諸表を市民に向けて発表し、資料を作るのか、市民に何を知って欲しいのか、意図が伝わりません。

数字が大きすぎて頭に入りにくい。

すべてにおいて分かりづらい、字が小さく目がつかれる、特に興味がわからない。


余り関心がないので、比べられない。細い報告ではあったように思える。

ほぼ全てのページについてわからない。財務諸表を見慣れている人でないとわからないのではないかと。3分程度の町田市の財政状況について解説する動画などがあるとよい。文字の羅列で実感がわからない。

財務や会計について、私は全くの素人なので理解するのが難しいです。

問22 同封の「2017年度 事業別行政評価シート」をご覧ください。町田市のすべての課が、事業の成果と事業のために使用した費用を掲載した「町田市課別・事業別行政評価シート」を作成していることを知っていますか。当てはまるものに○をつけてください。（1つだけ選択してください）


	回答内容	回答数	構成比
	知っている	8	6.6%
	知らない	108	89.3%
	無回答	5	4.1%

 全体の89.3%が「知らない」と回答しました。


問23 同封の「平成29年度（2017年度）町田市課別・事業別行政評価シートダイジェスト」をご覧ください。どのように感じましたか。あなたの考えに近いものに○をつけてください。（それぞれ1つだけ選択してください）


(1) 内容について

	回答内容	回答数	構成比
	わかりやすい	42	34.7%
	難しい	39	32.2%
	どちらとも言えない	39	32.2%
	無回答	1	0.8%

 全体の34.7%が「わかりやすい」と回答しました。

(2) 資料の形態（大きさ、開き方、色、デザインなど）について

	回答内容	回答数	構成比
	見やすい	53	43.8%
	見づらい	34	28.1%
	どちらとも言えない	34	28.1%

 全体の43.8%が「見やすい」と回答しました。

(3) その他

11ページまでより前はむずかしいと思いました。見方の問題ではなく、本当にこれが必要なのかこれが何の事なのかという感じ。たとえば「リース資産」で書かれてても2ページの説明じゃ何をリースしてるかわからないし。これ、当事者以外必要?と思いました。その他とかでどうとでもごまかせそうだし。その他多すぎでは?

町田市課別・業務別行政評価シートダイジェスト、初めて見ました。これも税金で作成されているのかと思うと複雑です。HPで公表するだけではダメなのでしょうか?

事業項目別に多岐にわたり色彩や写真表示で分かりやすく興味が持てました。自治会等で回覧配布したら興味が持たれるのではないのでしょうか(印刷費等の問題もあるかと思いますが。)

町田市は比較的健全財政だと思っています。モニターになったお蔭で色々なことを勉強させて頂いています。不透明で無駄な支出がない運営を続けて欲しいと思います。

財務管理は必要だけどむずかしいものと感じました。担当された方に感謝です。

小学校の給食にきめ細やかに対応されているのは素晴らしいと思いました。自校調理方式というのも給食センターから運ばれてきた給食で育った私からすれば凄いことだと思います。是非、中学校も給食を実施できれば、、、!!!期待(切望)されている家はとて多いいと思います。

こまかい数値はよいのもっとわかりやすく(他(か一般)と比べて、何が劣っている、あるいは優れている、とか)

予防接種や医療費について他県の自治体(埼玉など)では任意予防接種も全額補助となっており、また医療費も中学校でも負担がない自治体もある為、町田市も子連れ世帯向けに補助を増やしてほしい。

20年前の資料かと思うほどのデザイン。自治体が作成する資料なのだから、せめてカラーユニバーサルデザインは意識するべき。

細かなことまでは理解できないが、簡単に概要がわかるように作成されている。機会があれば、直接、市職員の方から詳細をご説明いただくとありがたい。

誰が誰を評価したものなのか。成果と言っているが、その結果が市民生活にどうプラスになっているのかわからないし、そもそも成果のものの目標はどこにあるのか。本当に成果なのか。何もしていなくても得られた結果なのかが見えない。町田市のホームページに部長の仕事というのがあったが、それとの関係は?

事業別に分けてることで、町田市公共事業の詳細を知れて良かった。総合して各事業にどれだけの割合で費用がかかっているか、一覧表があればもっといいと思った。

問24

同封の「平成29年度（2017年度）町田市課別・事業別行政評価シートダイジェスト」を見て実際の事業別財務諸表や、関連する情報を町田市のホームページで見たいと思いませんか。（1つだけ選択してください）



回答内容	回答数	構成比
はい	27	22.3%
いいえ	35	28.9%
どちらとも言えない	57	47.1%
無回答	2	1.7%



全体の47.1%が「どちらとも言えない」と回答しました。

問25 今後、新公会計制度を通してどのようなことを知りたいですか。ご自由にお書きください。

他の自治体と比較した町田市の財政状況（ベンチマーク）。前記結果を受け、町田市として財政の「ありたい姿」（notあるべき姿）。

町田市の財務諸表を第三者の専門家に分析してもらいその意見をまとめた資料を公開して欲しいです。外部の評価から町田市の新たな良い点、問題点がはっきり分かり、市政政策に役立てられるのではないのでしょうか。

財政のムダがないか。（逆に不健全な財政とはどういうものなのか）

数字に弱いので（例）にあるように他の自治体と比較して町田市の財政状況が健全であるのかどうか知りたい。（大ざっぱに）

国民健康保険事業、下水道事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業の財政状況の健全性を知りたい。

先づ新公会計制度を知り理解しなければなりませんから、町田の広報など、よく見ることに心掛けたい。同じ規模の市政の会計状況も知りたい。

生活保護を受けている人が何人いるのか、過去と比べて増えているのか減っているのか、全体の何%なのか、15ページに関しては必要なことが書かれていない。

貸借対照表と行政コスト計算書、とキャッシュフロー計算書の関係を知りたい。一般の市民にも理解できるように簡潔な文章でわかりやすく解説する欄を設けてほしい。

障害を持った高齢者とか、持ち家のない高齢者など、生活困難が予想される者が、年齢に応じてどのくらいの費用を用意しておくべきか知りたい。加えて、その費用がないとき、生活保護などをどのように申請したり他のサービスが受けられたりするのかわかりやすく知らせてほしい。情報が少ないと思うので。

町田市が長期的な視点で理想とする財政の姿と現状との差異の分析と努力目標の姿を示す。（目標とする数値－差異の主たる要因）
税金を正しく使ってくれたらうれしい。市役所の皆さん、ご苦労さまです。
なぜ中学校給食が出来ないのかそのくらいのお金がない理由が知りたい。（あんなに署名集まっていたのに。自民党の女性議員がお弁当を作りたい母親の気持ちはどうするの？とか良い母親エゴが言ってたやつね。
近隣の自治体、（横浜市、八王子市、相模原市）の財政状況をみて比べてみるとともに友好的関係を築くために、どういう費用をあててられるか知ってみたいです。
他の自治体との比較は知りたいです。
町田市の財務諸表はよく作られているが、町田市の財政状況は税金の使い道は具体的に一市民にはよくわからない。
なぜこの支出が町田市にとって必要か、理由と順位がわかり易く表にでていると、適正かどうかわかり易くなるように思う。（判断基準が不明確）
この先、町田で暮らしていて安心した老後を暮せるのか、．．市はゴーストタウン化しないのか、．．その為に、予算はあるのか、．．
まさにこれ！あと、現在の税収で、どの辺りまでのサービス（施設）を市民が望むのは妥当なのか、どこまでいくと我がままなのか、その辺りが簡単にハッキリ分かる情報、データがあるといいなあ、．．と思います。
①行政コスト計算書49ページにあります科目の用語の意味を知りたい時用語解説は15ページとなっている。コスト計算書と対比出来る表示にして欲しい。②賃借対照表 2頁3頁余語解説の説明は①より丁寧です。14頁に用語解説が分かっている所を2頁、3頁と連続させるとより分かり易いと思います。財務諸表は民間企業と異なる表示も有り、また専門分野でも有るので、表現に困難を伴うことも多いと思います。また、興味を持って見る市民は少数とも考えます。作成に係わる職員の皆様の苦勞に謝意を表します。
2012年4月から新公会制度に基づくH29年度町田市課別事業別行政評価シートを見て始めて町田市の市政運営に関心を持ちました。より多くの方に周知して頂ければ町田市に対するより良い市政への関心が高まると思う。
たとえば、教育費だけを取って、従来の官庁会計での予算書・決算書と新しい会計制度による予算・決算書を比較しながら見てみたい。
健全性は他自治体と比較してもわからないかと思われる。現時点に至った経緯がわかる資料を拝見してみたい。
町田市の財政状況がしっかりと市民に還元される仕組みになっているか詳しく知りたい。
直近の重点課題。その取り組みと経過報告。前年までの遂行と比べてその年の工夫した点。
他の自治体の市民税の使い方を知りたいです。



一年間、ご協力いただき
ありがとうございました。
皆様の益々のご活躍を
お祈り申し上げます！！

もにっち



町田市市政モニター
イメージキャラクター
もにっち

2018年度 第2回市政モニター集計結果

発行日	2019年3月
発行者	町田市 〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22 町田市政策経営部広聴課 電話 042-724-2102